



福保労東海地本結成25周年を祝う記念レセプションが6月7日、日本ガイシレセプションホールに於いて、組織内外より278人が参加して盛大に開かれました。



6月7日  
ガイシホール

## みんなで創った記念レセプション

この記念行事を行うにあたり、レセプション本番だけでなく、記念誌・DVD作成等から、OBの皆さんや組合員一人ひとりの知恵と力を結集し共に作りあげてこられたことに感謝しています。DVDや記念誌は、先輩

組合員たちが大切にしてきた活動を脈々と引き継いで、私たちが今、「仲間と繋がり、自分たちの要求を大切に、運動に力をつけていく取り組みを大切にしている」ことを知る事ができる中身になっています。

実行委員会では、「25周年を祝い、活動の歴史を振り返り継承発展させていく団結を確認しあう」「(これからの)福祉保育労働者が生き生きと働き続けられるように力を発揮できる組合をめざして」という企画目標を明確にし、すべての企画をこの目的にこだわって作り上げてきました。後日寄せられた若い組合員の感想で、この「組合」を感じてもらえたことがわかり、安堵と喜びでいっぱいです。

私たちはまだまだ少数であるかもしれませんが、社会福祉を守るものとして運動をすすめていかなければなりません。記念行事の中でも感じられました。より多くの仲間と共に、繋がり考え、行動することをこれから大切にしていけたらと、決意も新たにしました。

歴史の節目の良いひと時を共に過ごせたことに感謝します。

実行委員長 北原 紀喜

# 歴史をつなぐ パトンうけとりました!

今回は50周年だね



たくさんの感謝の気持ち

人と人が手をつなぎ、共に働くことの良さを感じることができた、とても有意義な会でした。

一年目の組合員です。仲間って良いなと思えました。何かつらいことがあっても、支えてくれる仲間がいるというのは、とても大きいことだ実感しました。仲間を大切に思えるこの職場に就職することができて、本当に良かったです。

一人の力は小さいけれど、みんなが力を合わせれば大きなものになるんだと実感できました。

「仲間と書いたハフオーマンスがとても良かった。加藤さんかっこよかったです。参加して25年の積み重ねがあつて今があるということに強く感じました。たくさんの仲間と結び、元気に働いていこうと思います。」

25周年の歴史・お疲れ様でした。いろいろなことを思い出し、懐かしい顔を出し、自分の25年間を振り返る日となりました。一人の苦しみを分かち合い、保育園前でピラマシしたり、子育ての大変さと労働条件を見つめなおしたり、よりよい仕事に向きざつたり、せめぎあつた生活を送つたり・また一年一年続く一日を大切に思つてました。

25周年に参加し、福祉という言葉の意味が広がりました。今まで、労働と福祉を別々なものとして捉えていましたが、充実した福祉を追求していくことでより良い労働環境が築かれると、改めて実感しました。出し物は支部の特色がよく出ていて、たくさん練習した支部や日頃の活動をわかりやすく伝えていた支部など、楽しく学ぶことができてきました。また、築いてきた歴史を当人から聞けて迫力がありました。

長い歴史があつての今というところを感じられる集会でした。過去の闘いの積み重ねがあつたからこそ、今、自分たちが働いていることを思うと、感謝の気持ちと同時にこれからパトンをつないでいきたいと感じました。DVDも記念誌もわかりやすくまとめられ興味深く見せていただきました。ここまでの会を企画、運営していただいた実行委員のみなさんに感謝です。お疲れ様でした。次回50周年がより大きな組合になってお祝いでできるような、微力ながら頑張っていきたいと思えます。

会場にこつたし、自分なづき、分る分なづき、まず参加、少しいと思ひ、まにとできを、やいと。



他の支部のことが知れてよかったです。特に、保育園の勢いを感じて、障害児ももっと頑張っていかなければと思えました。

分会の仲間と一緒に参加できて嬉しかったです。出し物では、それぞれの支部の歴史も知って、たくさんの仲間の顔も見れて元気がもたえるレセプションでした。日々の仕事は大変で、余裕をなくすことも多いですが、こんなにたくさん仲間がいて、みんなそれぞれに頑張っているというところが知れて本当に元気がなりました。一体感のようなものが感じられて嬉しかったです。分会全体に広がってほしいと思います。

青年部の出し物がステキでした。地本の歴史がわかって引き継いでいきたいなあと思いました。ごはんも美味しかったです、交流ができて良かったです。一年目で知らないこと、わからないことだらけですが、ビデオを見て、組合に救われた人が実際にいることを知り、組合の力ってとても大きいものなんだと認識できました。歴代の委員長が並んだ時に、わーって思つた!感動でした! 25周年・もつ長いと思つてたけど、この長さで、いろんなことしてるんだなあと思えました。

### 編集後記

改めて25年の道のりと仲間たちの顔を思い出して、これからの25年と夢を描いてみてください。きつと力が湧いてくるはず。▼もしあればせしめて終わらせてしまいがちの企画を、しっかりと位置付け、みんなで知恵と力を出しあい準備し成功させたこの経験は組合の宝になると思います。パトンは確実に繋がりました。まずは千人地本へタッチしてください。(JK)

### 「風の音」

6月7日(日)に東海地本結成25周年の記念行事を行った。昨年の5月から実行委員会を開催して準備してきた。初代委員長の出陣さんも関わっていた。歴史を学びながら、支部から送り出された若い実行委員と共に作ってきた。私は、記念誌作成のグループに入っており、地本が出来た時から今までの大会議案を何度も何度もページをめくって、これまでに地本・支部・分会が活動してきたことなどを一冊の冊子にまとめた。土日に何度か集まって、編集作業を行った。完成した記念誌がいた。

正直、昔の大会議案には、最近の議案ほど詳細に当時の活動が記録されておらず、はっきりわからない活動も多くあった。ただ、はじめの頃は手書きの議案書で、当時の役員の名前が伝わってくるような気がした。また、25年という歳月を経て先輩たちが少しずつ少しずつ改善しながら、様々な活動を積み重ねてきたことがわかり、これまでの地本の歴史の重みを感じた。これまでにたくさんの方々が結成され、脱退していった分会もたくさんあった。たくさんの方々の思い、権利を勝ち取って元気があった分会もあれば、無念な思いで職場を去った人たちがいるだろう。それでも「組合があつてよかった」と思つた人が多いに違いないと思う。「50周年は、今回関わった実行委員の半分はいないよね」なんて笑いながら話していましたが、25年後も元気に地本が活動していることを願っています。

あんみっ姫

# それぞれの歴史と活動がわかる

## 支部・専門部・OBによる出し物

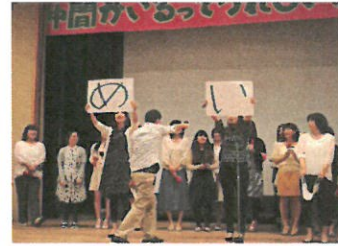
名古屋の4大市内病院が集まった部会。「手のひらを太陽に」の替え歌を披露し生き生きと働き続けられる職場をと訴えました。歴史が感じられる園舎も映し出されました。



職場保育所部会

「あいうえお作文」を披露。

め っちゃいいやん  
いろいろな状況の中で  
なんでも言いあえる  
しんじあえる仲間をふやしてる  
ぶんかいがたくさん  
「元気に活動」の様子が伝わり、  
聞いている私たちも元気に！



名南

やまびこの間に2年間声を掛け続け、学習や施設見学、手遊び交流などを通じて福保労加入に至った話をしてくださいました。未組織訪問の大切さ、仲間をふやしたいなと思える出し物でした。



中々村東



千種名東

はらべこあおむしの音楽に合わせて各分会の紹介がありました。音楽に合わせて紹介というところが福祉現場らしくてすてきでした。



えがの木

「えがおすずなり」のスライドショー。子どもたちがどろんこ遊びや散歩、流しそうめんなどを楽しんでいる笑顔がいっぱいで楽しさが伝わるスライドショーでした。



「生活を生きる華道」をコンセプトに活動されている「華原の会」の方が、「いけばな展」の開催当日であるにもかかわらず、会場に来て生けてくださいました。家元は組合員です。



青年部OBによる太鼓演奏。

保育士たちが集まると元気に歌うことが多い「風と光と子どもたち」を歌って踊りました。



尾張



熱中港

音楽に合わせて、パワーポイントで歴史を振り返りました。星野保育士解雇撤回闘争の貴重な話を聞くこともできました。

結成から8年目を迎え、職員からも信頼される支部になりましたが、ここまでの道のりは大変厳しいものでした。13年前に始まった理事会とゆたか労組の変節により始まった不当労働行為やいじめと闘ってきた歴史を平岡副委員長が話しました。



ゆたか



料理も美味しい、とっても楽しいよ



昭瑞天

昭瑞天らしく、ちょっと変わったアイデアで、舞台の上で書道を披露。新瑞福社会分会の加藤さんが「仲間」と大書し感動しました。

「たんぼぼ」の歌を披露し、安倍首相のものまねをした王様が登場して憲法についての劇を見せてくれました。楽しい中にも、「憲法まもらなくちゃ」の気持ち強くしました。



北守山



そよ風・ちよたあつたほけつと

4分会の歴史のDVDを見ました。グリフェスでアイスクリームの出店、組合学校、平和行進に参加、分会結成や団体交渉など、障害児分野での活発な活動と歴史がわかる出し物でした。



実行委員のみなさん、お疲れさまでした。心に残る25周年企画、ありがとうございました。



### エピソード①

さくらんぼの会分会の濱田君、保育園時代の担任と感動的再会！その担任の保育士とは、かもめ保育園の星野さんだったのです。歴史を語るコーナーで星野さんが解雇撤回の闘いについて発言、それを聞いて「あっ先生だ！」



### エピソード②

「組合員が中心の楽しいレセプションですね。他ではちょっと見られないですね」東海共同の方から嬉しい感想いただきました。



### エピソード③

のぎく分会の仲間は、園のバザーと日程が重なっていましたが、理事会に日程変更を申し入れレセプションに参加。すごい！



### エピソード④

平和行進を終えたその足で駆けつけてくれた仲間たちもいました。お化粧もちゃんと直して、服も着替えたかった！と言いながら